

### 意見の概要および市の考え方

いただいた意見の概要およびそれに対する市の考え方は、次のとおりです。

No	意見の概要	意見数	市の考え方
1	「エリアプラットフォーム」「ウォークアブル」の言葉が馴染みがないので分かりにくい。	1	本編で説明がありますので修正しないものとします。
2	12 ページの写真で彦根城と図書館が不明瞭。 四番街スクエアもキャッスルロードになっている。	1	写真を変更します。
3	表紙に男女のペアしかいない。	1	多様性に配慮した図柄に修正します。
4	都市計画道路の整備状況の図が古い。 安清町、大藪町は整備されている。	1	17 ページの整備状況を修正します。 出典は彦根市提供資料にします。
5	空き家の点在状況のデータが、現在実施されているパブコメの「彦根市空家等対策計画」と違う。	1	最新の計画(令和5年3月)に修正します。
6	青線の自動車・バスの巡りの動線が大東町南交差点で右折禁止場所で右折するルートになっている。	1	27、29 ページのルートを現行のバスルートに修正します。
7	彦根は彦根城世界遺産を目指した観光の街を目指しているが、彦根の玄関口である駅前には到底観光地とは言えない風景が広がっている。 JR から降りてきたお客様は、平和堂側には降りることなく旧交番側を通行することがほとんどであるが、観光客が一服、飲食など休憩する場所すらない。 道路の整備も大切ではあるがお客様の受け入れ施設も同時に考えないと未来ビジョンは成立しない。 ここで提案です。 現在の駅前の商店街(旧駅前交番から石原ビル)は、老朽化も進み立て直しの時期が到来している。各個別で建設が始まってしまえば後々計画が立てにくくなる。	1	JR から降りてきたお客様の利用する休憩場所等に関しましては、現在、市街地整備課で彦根駅西口駅前広場整備事業を進めておりますので、今回の意見を共有させていただきます。 民間施設の再開発につきましては、「ひこね共創ビジョン」に整合しており、今後もビジョン実現のため、一緒に検討させていただきます。 市としても再開発の計画を共有し、可能な範囲で協力していきたいと考えております。

	<p>各店舗での立て直し計画が進む前に、道路の再構築とともに駅前エリアの再構築を同時に行うべきである。</p> <p>今の観光客の動向や意見から、「駅周辺で休む椅子・ベンチがない」「お土産販売所、荷物預かり所がない」「レストランが少ない」など駅前が観光客の通過道路としか機能していない。</p> <p>消費拡大させるためにはお客様の需要を満たし、滞在型の商店街を作る必要がある。</p> <p>そのために、駅直結のランドマークとしての滋賀県湖東地区を代表するような街にあった建築物を作り、歩道からは何mかセットバックしてオープンカフェを作り、彦根の銘菓の店や特産物を販売するショッピング街を作り、近江牛や地元食材を提供するレストラン街、高級ホテルを入れた彦根ランドマークタワーを提案する。</p> <p>我々商店街の現在直面している再開発の計画と道路の再構築を同時に考え、歴史と観光都市彦根の「ひこね共創ビジョン」を作って載きたい。</p>		
8	古い歩道やアーケードを改修または撤去して解放感と統一感のあるきれいな歩道で彦根城まで歩いていけるようにして欲しい。	1	今後も道路再編の計画やアーケードについても所有者と共に検討していきたいと考えています。
9	「駅前お城通り」を土日は一車線減らしてそこを歩けるように、平日は仕事通学で渋滞するので今まで通り上下二車線のままだが良い。	1	社会実験を踏まえ、それらの検証結果から検討を進めます。
10	オープンスペースでお弁当、飲食などはいいが商売している店の前で同じ店を出された場合のことも考慮して欲しい。定食屋の前に一つ星のお弁当、ケーキ屋の前に有名パティシエの出張店等ライバル店が物件を借りて構えるのは仕方	1	社会実験を通じて沿道の方々と共にルール作りも含めて検討を進めます。

	<p>ないが、移動販売のようなリスク、費用がなしに一番儲かる時に自分の店の前をその数日だけ安く使えることとなった場合、その土地で高い家賃を払って多忙気も暇な時も商売している人には厳しい話である。</p> <p>補償等少なくとも許可や説明が必要だと感じる。</p>		
11	<p>昭和 53 年彦根駅前区画整理で彦根ステーションビルを新築して 44 年が経つ。</p> <p>当時はそれなりに美しい街並みと活気ある沢山あったが、約 50 年も経つと老朽化が進み、次の世代交代に不安を抱えていたところにこの話を知った。</p> <p>地元の生活目線、観光目線、また新しい事業を始める目線、魅力ある人を中心とした豊かなまちづくりに期待し、私だけでなく地元の事業者の代表で構成する協議会一体となって協力していきたいところです。</p>	1	<p>協議会、民間事業者、行政と一体となってより良いまちづくりを進めたいと考えています。</p> <p>社会実験についても共に議論できればと考えています。</p>